車種選定における BMW MINI クロスオーバーの取り扱いについて

1. 概要

- ➤ 平成 23 年度第 2 回自動車アセスメント評価検討会において、事務局より、「MINI クロスオーバーが MINI COOPER と同一車種であるとまでは言い難いものの、既に実施した MINI COOPER の評価結果に MINI クロスオーバーの評価結果を公表するより もスプラッシュの評価結果公表する方がユーザー情報として有効であるため、MINI クロスオーバーを選定しないこととする」との提案がなされた。
- ▶ これに対して、委員より、車格が一回り大きく車両重量がベース車と比較して 200kg 重いこと等により、同一車種とすべきではないという意見が多数を占めた。
- ▶ 議論の結果、同時期に輸入メーカーから2車種が選定された場合の負担の増加を考慮し、平成23年度後期実施車種としては選定しないこととしたが、平成23年度第3回自動車アセスメント評価検討会において選定候補車種としての取り扱いを改めて審議することとなった。

2. 現状の取扱い

自動車アセスメントの試験自動車の選定については、自動車製作者等がニューモデル 及びフルモデルチェンジとしている車種を基本としている。ベース車種から派生した車 種について、原則、車種選定しないこととしているが、外観や基本構造が極端に相違す る場合にあっては、自動車アセスメント検討会に諮り別車種として取扱ったケースもあ る。

3. 対処方針(案)

平成23年度第2回自動車アセスメント評価検討会のご意見を踏まえ、MINIクロスオーバーは、MINI COOPER と一定の類似性はあるものの、一回り大きく技術的に同一車種であるとまでは言い難いため、別車種と判断することとしたい。

MINI クロスオーバーを平成 24 年度の車種選定候補とし、他の選定候補者種との販売 台数を考慮しながら、平成 24 年度自動車アセスメント評価検討会(前期・後期毎)に て、選定車種とするか否かのご審議を頂くこととしたい。 平成 21 年度アセスメント実施済 (MINI を代表車種として試験実施)





MINI クロスオーバー(ZA 16)



MINI クロスオーバーの取り扱いについては、一定の類似性はあるものの、一回り大きく技術的に同一車種であるとまでは言い難いため、今後アセスメント検討会で、販売台数を考慮しながら、選定するか否か検討を行う。

(諸元の比較)

	MINI	MINI
		クロスオーバー
全長	3, 700mm	4, 105mm
全幅	1, 685mm	1, 790mm
全高	1, 430mm	1, 550mm
ホイールベース	2, 465mm	2, 595mm
車重	1, 170kg	1, 360kg